

1・2年生の塾生のみなさんへ DSKだより 2012年1月号

遅くありませんが、あけましておめでとうございます。
 今年は、辰のように飛躍していく年になるといいですね。
 DSKは、引き続き、応援していくので、一緒に頑張っていきましょう！



2年生のみなさん、いよいよ2013年の大学入試に向けて大切な1年が始まりました。1年生のみなさんも1年後にはスタートします。まずは大学一般入試の内容をなるべく早く知ることが大切です。私立大を中心に入試は年々多様化しているので、自分に合った入試のスタイルを探してみてください。そして、「志望校合格」に向けて、今年の学習計画を立てましょう。今年もDSKは、「夢の実現」のお手伝いをしていきます。

センター試験の仕組みを知っておこう！

センター試験は、4年生大学受験生の約8割が受けるとされています。今年は55万5千人が受験しました。国公立大志願者は原則として受験が義務づけられており、「一次試験」と呼ばれることもあります。

センターの役割と日程

センター試験は、この試験を利用する大学が大学入試センターと協力して行う学力試験のことで、「難問奇問を排除して良質な問題の確保」や「各大学が実施する試験との適切な組み合わせによる大学入試の個性化・多様化」などをその役割としています。
 試験日は「1月13日以降の最初の土日」と定められています。
 ちなみに来年は1月19・20日です。

センターの出題形式

多くの先輩たちが「センター試験の特徴は問題数の多さ」と指摘しています。先生方が「センターの出題形式に慣れておくこと」と言うのも、この“量”への対応策ともいえます。解答方法は解答用紙(マークシート)を鉛筆で塗りつぶすマーク式。採点はコンピュータの読み取りなので、使用する筆記用具が指定されています。シャーペンなどはNGです。

センターと個別試験の関係

国公立大の可否はセンター試験と大学ごとの個別試験(2次試験)の「総合点」で判定されます。ただし、その配点の比率は大学・学部によって大きく異なるので注意が必要。私立大の場合は「センター試験利用入試」を受けることができます。近年実施する大学が増えたこともあり、国公立大との併願で利用できる受験生も多いです。

国公立大&私立大“一般入試”の仕組みを知っておこう！

大学入試は、選抜の方法によって一般入試・推薦入試・AO入試の3つに分けることができます。中でも募集人員が多く入試の中心的役割を担うのが「一般入試」。その基礎知識編から紹介していきます。

「出願期間」はいつ頃？

国公立大受験生は、10月上旬から受付開始となるセンター試験に出願することからスタートし、年明けの1月24日から2月2日までの個別試験への出願がそのタイムスケジュールとなります。
 私立大の場合は出願の期日が一律ではなく、大学によるバラツキもありますが、だいたい1月下旬から3月上旬頃が多いです。「センター試験利用入試」で受験する場合は、私立専願であっても、国公立大と同じようにセンター試験への出願が必要となりますので注意が必要。

「入学試験日」は？

国公立大の2次試験は、2月25日からの前期日程と3月12日からの後期日程試験に分かれて実施されます。公立大の一部では3月8日からの中期日程試験が実施されることもあります。
 私立大の入試日は各大学・学部によって様々で、例年1月下旬から2月下旬にかけてピークを迎えます。

私立大の個別試験

私立大の一般入試は国公立大とは異なり、日程さえ重ならないければ何校でも受験できます。基本は3教科入試ですが、2~1教科の入試も増えています。近年は同じ大学において同一の学部・学科で複数の入試を行う「複線入試」や、同一学部で複数の試験日が設けられる「試験日自由選択制」といった様々なバリエーションが用意されているので、選抜要項などでじっくり検討してみましょう！

国公立大の個別試験

前期日程では、国公立大は2教科、公立大では1教科が主流。後期日程では「独自性を持つ学生を受け入れる」という狙いがあるため、小論文や面接、実技試験など、学力試験以外で学生の資質を判断するケースが目立つ。ただ、最近では受験生の基礎学力を重視し、2次試験で「小論文 学科試験、面接」に切り替えたりする傾向にあります。

選抜方式ごとの入学者の割合

	国立大	私立大
一般入試	84.4%	48.6%
推薦入試	12.3%	41.2%
AO入試	2.5%	9.6%

2012年はどんな年！？

スカイツリー開業予定

世界一の電波塔「東京スカイツリー」が今年5月22日に開業予定。世界一を誇るその高さは634メートル。なぜ634かという「むさし」からきているらしいです。「武蔵」とは旧国名の一つで、東京、埼玉、神奈川の一部を含む地域でした。タワーからは武蔵の国を望むことができ、展望台からは歴史や地域が感じられます。夜になるとライトアップされるのですが、「粋」と「雅」の2種類があり、毎日交互に変わるそうです。一度は見にいってみたいものですね。



5月21日は金環日食

2012年は非常に珍しい天体ショーを観測することができます。太陽が月に覆われるのですが、月の外側に太陽がはみ出して細い輪に見えます。まさしく「金環」です。2012年の金環日食は太平洋側の広い地域で見えるそうで、名古屋では7時半頃に見える予定です。前回、日本で見られた金環日食は1987年9月23日に沖縄で観測されました。25年ぶりの天体ショー。わずか3分41秒のショーなので、見逃さないようにしたいですね。



ロンドンオリンピック

4年に一度の祭典「オリンピック」。今年はイギリスのロンドンで行われます。ロンドンでは、3回目となるオリンピック。今回から、野球とソフトボールの競技が除外されます。前回の北京オリンピックで、優勝候補アメリカを上野由岐子投手率いる日本が倒して日本中を興奮させた競技がなくなるのはちょっと寂しいですね。ただ、最後の金メダリストになったのは輝かしい栄光です。ちなみに次のオリンピックは2016年に南米初の開催地ブラジル・リオデジャネイロで行われます。



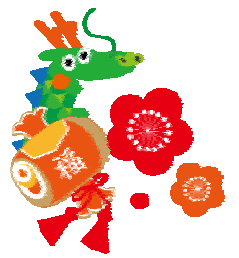
2012年問題

定年後も継続雇用してきた団塊世代が大量に労働市場から引退する2012年。後継者不足で悩まされる中小企業も多いようです。また、2012年は世界の主要国、アメリカ、ロシア、フランス、韓国、中国のリーダーが続々と代わります。指導者は国内での求心力を高めるために、対外的には毅然とした姿勢をとるようになるのでしょうか。政治や経済の動向にも注目した一年になりそうですね。



お知らせ 其の1 ~3学期の授業について~

1月6日(金)から3学期の授業が始まります。初回授業日が、講座によって異なっているので、時間割表で日にち・時間・必要なテキストを確認して、時間に遅れないよう来ててください。また、祝日でも通常通り授業はあるので、休まないようにしましょう。



お知らせ 其の2 ~模試などの成績結果について~

これから、模試を受験する機会が増えてくると思います。結果が戻ってきたら、受付へ提出してください。今後の学習指導の参考となる大事な資料なので、必ず提出しましょう。

お知らせ 其の3 ~12月の受講明細について~

同封した12月の受講明細についての連絡です。12月28日(水)から1月3日(火)まで本社が年末年始休暇のため、この期間に臨時カード伝票で受講した場合、世帯残度数データが反映されていない可能性があります。正確な残度数を知りたい方は、ご連絡ください。

